融点の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『融点～とけあい～』の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『融点～とけあい～』を読んだことのある30代～40代の男女51名
調査期間	2025年3月10日～2025年3月18日 2025年4月22日～2025年4月26日 2025年5月1日 2025年5月14日 2025年5月25日 2025年6月1日 2025年6月22日 2025年6月30日 2025年7月13日 2025年7月28日 2025年8月3日 2025年8月18日 2025年9月7日 2025年9月28日 2025年10月5日 2025年10月20日 2025年11月2日 2025年11月16日 2025年12月30日 2026年1月18日 2026年2月1日 2026年2月8日 2026年3月5日 2026年8月2日 2026年8月16日 2026年8月23日 2026年8月31日 2026年9月6日 2026年9月13日 2026年9月20日 2026年9月27日 2026年10月10日 2026年10月25日 2026年11月2日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス

データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/yuten/

■アンケート項目

Q1：年代と性別を教えて下さい。
Q2：融点の感想を教えて下さい。

Q1：年代と性別を教えて下さい。

回答	回答数
30代女性	1名
30代男性	35名
40代男性	15名

Q2.「融点 」の感想を教えてください。

「融点 」の1~5話までの感想

ヤクザの娘として生きてきた美緒は、普通の結婚はできないだろうと諦めているものの、父親の勧めで会ったヤクザの亜利眞の第一印象の悪さに嫌悪感を覚え、ヤクザとは結婚させたくない母親の紹介で病院長の息子と会っているところを彼と父親に見られてしまったシーンでは、ドキドキする気持ちが伝わってくるようでした。帰るという彼を見送ったあと、彼女が父親に説教されるに違いないと怯えているところを、サラッと方向が同じだから送っていくと声を掛ける彼に、よくわからない感情を抱いてしまうところがよかったです。
ヤクザの家系で育った美緒なのですが父親が紹介する亜利眞とお見合いしなければならなくなる展開に凄くワクワクできます。第一印象は本当に最悪と言ってもいいくらいの悪い印象の亜利眞と美緒がどのように親密な関係になっていくのか見ていて本当に楽しいです。出会いは親が作ったお見合いという事で美緒の中に少なからずの反抗心もあって、作画からすごく感情が伝わります。

「融点 」の6~10話までの感想

ストーカーに悩まされている美緒のために一緒にそばにいてあげる亜利眞の優しさの部分がすごく伝わりましたね。最初はとても嫌なヤツなのかなと思っていましたが、段々と人間らしい姿が随所に垣間見えたのですごく彼に対して興味が湧いてきました。亜利眞の言動によって美緒の内面がどのように変化しているのか作画からすごく伝わってくるので俄然目が離せません。
ストーカーの影が接近したことで怯えている美緒がとても可愛いですね。乙女チックな雰囲気を強く抱けるので、その場面に注目してほしいです。そんな怯えた美緒の心を癒してくれたのが亜利眞の存在なので二人の関係がより面白く感じられましたね。物語のメリハリがよく表現されているのでどんどんのめり込める感じです。美緒の感情の部分にとてもフォーカスしているので没入感も強いですね。

「融点 」の11~15話までの感想

この作品は物語上で色々な出来事が起こるのですごく内容にのめり込めますね。作中、美緒にストーカーしていた人物を捕らえた亜利眞の部下がわざわざ美緒にそのストーカーの痛めつけられた姿を見せるなんて行為、正直普通じゃありませんね。そんな出来事が重なり美緒が亜利眞に不信感を抱き始める展開がとても面白いです。一度は信頼した感情も少しの事で心情が変化してしまうストーリーがとにかく興味深いです。

今までそこまでお互いのことを意識していなかった美緒と亜利眞なのですが、ストーカーの存在によって関係性がディープになっていく姿がとても興味深いですね。吊り橋理論ではないですが恐怖を感じた女性が近くにいた男性のことを好きになってしまう流れがこの作品でも強く感じられるのでその点も面白いですね。美緒の気持ちがすごく伝わるので俄然目が離せません。

「融点 」の16~20話までの感想

美緒が自分の境遇に思い悩んでいるシーンが度々出てくるのですが、それによってより彼女に感情移入できる事間違いなしです。彼女はカフェを経営していますが、それも親の力が大きく関わっているという事を痛感していくのでその点も非常に興味深いです。それから美緒が妊娠の影響で体調を崩してしまう展開もかなり印象的ですね。作中、ふらふらと倒れそうになってしまう美緒の姿に不安感を強く抱きました。

この作品に出てくる亜利眞は本当に掴みどころがない性格ですね。優しい一面を見せたかと思いきや突然挑発的な雰囲気に変わったりと訳がわかりません。でもその感じが彼の魅力につながっているような気もするので否定もできません。作中で美緒と亜利眞が口喧嘩する場面にも独特の魅力があってすごく面白いですね。見ていてなんだかほっこりできます。

「融点 」の21~25話までの感想

妊娠している事を亜利眞に隠している美緒の姿がとても印象的ですね。本当のことが彼にバレてしまうのではないかというハラハラ感が作中強く表現されているので見ていて非常にドキドキしてきます。でも結局、亜利眞に妊娠の事が伝わってしまうのでその場面もすごく面白いですね。妊娠の事実を知ったことで亜利眞の心情に色々な感情が蠢く感じにもなっていて興味深いです。

美緒と父親の関係性にすごく興味が湧いてきますね。ヤクザの家系という特殊な家に育ち自分の人生に思い悩んでいる美緒の内面にとてもフォーカスしているので見ていて面白いですね。作中、あるパーティで美緒が気分を悪くして倒れてしまう場面は必見です。またしても亜利眞が美緒を救ってくれるので見ていてドキドキしてくること間違いなしですね。

「融点 」の26~30話までの感想

妊娠の事実を知った亜利眞が美緒との関係を改めて見直していく姿がとても興味深いですね。自分の子供が今美緒のお腹の中にいるという事を真摯に受け止め彼女に優しく接していく姿にとても魅力がありました。今回のエピソードでまた違った亜利眞の一面を知ることができて、すごく読んでいて楽しいです。美緒の感情の変化などもまたコロコロと様変わりしていくので、その展開からも目が離せません。

ヤクザ同士のいざこざで傷ついた亜利眞を手当てする美緒の姿に言い知れない優しさを感じられましたね。なんだかんだ美緒は亜利眞のことが好きだということが作画から強く伝わってくるので必見です。個人的に二人が想いを通わせている時の独特な空気感が好きですね。言葉を交わさなくても思いが通じあっている感じがたまらなく魅力的です。

「融点 」の31~35話までの感想

ヤクザ組織が裏で色々と暗躍していたなんて事実が明らかになっていくので、その点がとても面白いですね。亜利眞の組と敵対するヤクザ組織の存在がすごく気になります。作中、ヤクザ組織の会長の妻裕子が裏で糸を引いていたなんてこともわかり本当に目が離せないドキドキする展開です。この裕子が美緒のカフェに現れたりとこの先どのように物語が動くのかすごく興味が湧いてくること間違いなしです。

作中、会長の妻である裕子が美緒の働くカフェにやってくる場面の緊張感はすごいですね。独特の空気感に包まれている様子が面白さを更に高めています。裕子が美緒に対して若干のライバル意識を露わにしている姿もとても印象的ですね。亜利眞の存在が裕子を奮い立たせているのは明白なのでその部分も面白いです。美緒の子供のことを知ったら、もっと接近してきそうで少し怖いですね。

「融点 」の36~40話までの感想

初登場の頃とは全く別人と言ってもいいくらい亜利眞の設定は魅力的に変わっていると実感できますね。その最たるものは美緒の存在です。彼女が亜利眞の心の中にいることでずっと悩んでいる彼の姿が面白いです。色々な人間が絡み合い二人の関係がよからぬ方向へと変化していく流れが本当に面白くて早く幸せな二人の姿が見たい気持ちでいっぱいですね。

美緒が妊娠したことでお腹の子供に愛着が生まれだす展開にリアリティがありますね。やはり女性には根本的に母性というものが備わっていると言うことを美緒の姿を見るとひしひしと感じられます。
やっぱりこの作品はキャラクターの心情にすごく寄り添っているので物語により現実味が感じられて面白いですね。亜利眞の言動によって美緒の気持ちが掻き乱される姿に言い知れないドキドキ感が高まります。

「融点 」の41~45話までの感想

美緒の買った薬でいつ二人の距離が縮まるか気になります。今回は少し笑えるような内容も多かったです。シリアス要素はあまりなかったですが、五十嵐のこととか笑いながら読むことができました。

二人のシーンが本当にドキドキできました。しかもその後に何事もなくトイレするとか面白すぎる。さすが亜利眞。アレの誘い方も独特で亜利眞らしいですね。美緒も美緒で乱れすぎてて見どころたっぷりでした。

「融点 」の46話の感想

亜利眞が持っていた本が可愛すぎてギャップがヤバいです。やっと例の塗り薬をお披露目したかと思いきや、亜利眞は正反対の反応でした。いやいや、嫉妬心やばすぎるでしょ。そこは喜ぶところですよ亜利眞さん。

夜の夜景をバックに、お風呂の縁に座っている美緒がすごく魅力的でした。亜利眞の変態っぷりも良かったです。あと、亜利眞がお酒を飲んでいる姿がかっこいいです。自分もあんなふうにお酒を嗜んでみたい。あと最後のコマの亜利眞の胸筋の間のシワのような描写が良かったです。

「融点 」の47話の感想

一気に二人の距離が近づいてすごく見応えがありました。ここからは亜利眞と裕子の戦いです。「始末」というだけあり、次は亜利眞が刺客を送るのでしょうか？会長がどう動くかも気になります。

「融点 」の49話の感想

49話は怒涛の展開でした。まさか裕子があんな行動にでるとは。しかも亜利眞も何を考えてあんなことをしてしまったのか。誰かに罪をなすりつけるのでしょうか？次の50話が気になって仕方がありません。

「融点 」の51話の感想

51話は美緒が一瞬だけタメロで喋ったのがよかったです。少しよそよそしかった関係もこれから一気に親しくなりそうです。そこで美緒の母親が関わってきますが、これまで反対派だったけど、亜利眞の本音を聞いて今後は二人を応援してくれる立場になってくれそうです。

「融点 」の52話の感想

52話も亜利眞は相変わらずでしたが、ビシッと美緒の母親に言ったシーンは本当にかっこよかったです。優柔不断で優しいだけの男よりも、本当に言ってほしいことを男らしく言ってくれる男性も魅力的ですね。ぜひ見習いたいものです。

「融点 」の55話の感想

55話でとうとう亜利眞が自分の気持ちを認めることができましたね。これまで恋愛なんて面倒だと思っていた亜利眞ですが、「案外悪くない」と思えたのは、大きな成長です。愛し合って満たされている亜利眞に読んでいてにやりとできました。

「融点 」の56話の感想

56話は長かった二人のシーンが終わり、少し話が進みました。裕子に関するいざこざがまだ残っているようですが、そろそろそれも終わりそうですね。

「融点 」の58話の感想

58話は由美に対しての堂々とした美緒の姿が良かったですね。亜利眞がバックに居る限り、明らかに美緒に手を出すのは賢くありません。由美もようやくこれで自分の立場を理解できたでしょう。

「融点 」60話の感想

素晴らしい最終回でした。60話という長いお話を締めくくると良い結末だったと思います。結構長いので、これまで色々あったな、と思い返して楽しむことができました。外伝があるとのことですが、そんな話が描かれるのかが楽しみです。二人の赤ちゃんが見たかったけど、それは外伝とかで描かれるのでしょうか。指輪を自分のものという目印にするって表現もいいですね。

「融点 」61話の感想

まさかの本編完結後の1週間後に外伝が始まりました。60話の最後に外伝が連載されると行った告知がありましたが、こんなに早く連載されるとは思いませんでした。3人で仲良く暮らしているところとかすごく微笑ましかったです。

「融点 」62～63話の感想

外伝ということで、おおきな出来事は起こらなさそうですね。幸せそうな二人に癒やされます。これまでずっといろんなことがありましたから、こんな穏やかな展開も悪くないですね。とはいえ、もっと何らかのトラブルを期待してしまう気持

ちもあります。しばらくはなんでもない日々が続くかもしれませんね。

「融点 」66話の感想

ようやく話が進んだと思ったら、まさかの息子の悠眞くんの登場です。こんなに大きくなって、家族の序列まで理解しているなんて、すごく賢い子です。あの亜利眞の父親としての姿を見ることができるとは、なんだか感慨深い気持ちになります。悠眞くんは可愛いし、亜利眞はパパだし、美緒のムスッとした顔は可愛いし、大満足の66話でした。

「融点 」67～69話の感想

67話～69話では、亜利眞が美緒にかなり執着していることがわかりましたね。とはいえ、本編が終わっても、亜利眞らしく執着しているというか、愛し方も亜利眞流です。ひねくれた感じの言い方は変わりません。ただ、それがよくて、普通の恋愛漫画では味わえない満足感もあるのですが。

「融点 」70話の感想

子供にバレるのかと思いきや、2ヶ月後に飛んでしまいました。そこでさらに電話越しにってどれだけ盛ってるんですか。そしたら今度は本当にこどもにばれそうになってるし。というより、すでに子供にはパパママがこういうことをしてるってバレてそうですよね。子供って案外賢いですから。

「融点 」71話～72話の感想

いたしてばかりかと思いきや、急な回想シーンに驚きました。しかも、亜利眞が美緒に一目惚れするシーンです。美緒をみて亜利眞がどんな気持ちになったのかが気になる。ぜひ回想シーンを増やして、亜利眞が美緒に会う前にどんな気持ちだったのか丁寧に描いてほしいです。大人向けのシーンはもうお腹いっぱいなので、もっと深掘りしてほしい。

「融点 」73話～74話の感想

72話で過去編が始まったと思ったら、73話の途中で終わっちゃった。欲を言えばもう少し見たかったですね。イチャイチャシーンももちろんいいんですが、亜利眞が美緒をどう思っていたのか深堀りしてくれるとありがたい。

「融点 」76話の感想

久しぶりに大人向けのシーン以外の話でした。悠眞がすごく賢そうで、優しそうな性格をしているので、ただ嫉妬して逃げ出したとかではなさそうですね。ママのことを想って何かしらの行動をしたのでしょう。亜利眞も責めるわけではなく美緒に寄り添ってあげていて、本当に良い家族ですね。

「融点 」77話の感想

悠眞が無事に帰ってきて安心です。この漫画の癒やし枠ですし、ぜひもっと登場してほしいところです。しかし、そんなこんなで結局二人はまた始めてしまいます。しかも子供が入院している横の部屋で。頭の中もお花畑ですし、本当にずっとそういうことばっかり考えてますね。この夫婦は。

「融点 」81話の感想

ここ最近ずっと大人なシーンばっかりだったので、唐突な真面目な話に驚きました。やっぱり融点はこうでなくては。そろそろマンネリ化していたので、新章みたいな話に突入してくれると嬉しいです。

「融点 」82話～83話の感想

いやいや、美緒のプレゼント面白すぎるのでしょう。元々元気な亜利眞に対して、それは逆効果です。ホテルに閉じこもってするのが嫌だという割には、より元気になるようなものをあげるなんて。とはいえ、亜利眞にとっては良いプレゼントだったのかも。

「融点 」84話の感想

授乳をしながらはやばすぎる。でも、龍眞も全く気にしていないところを見ると、しっかりと亜利眞の血が受け継がれているなと思います。そして、とうとう次の85話が最終回となります。外伝は本当に二人が愛し合っているだけでしたが、 いざ終わるとなるとさみしい気持ちにもなりますね。

「融点 」85話の感想

とうとう外伝も終わってしまいました。外伝は大人向けのシーンが多かったですが、幸せそうな二人を見ていると、こちらまで幸せな気持ちになりました。さらに、特別外伝があるのも楽しみです。特別とつけるだけあり、普通の外伝とは話の軸が異なるのでしょうか。シリアス系の物語も見たいですが、さらにその後の話とかでも面白そうです。

「融点 」86話の感想

まさかの3人目の発覚からの始まりです。特別外伝という名前なので、本編みたいな真面目な話ではないんだろうなーと思っていたら、やっぱりイチャイチャしてるだけでした。これはこれでいいんですけどね。3人目の子がどんな子なのかも気になりますし。あと、なんだか亜利眞の顔変わってません？半年ほど空いて、絵が変わってしまったのでしょうか。

「融点 」87話～88話の感想

これまでずっとイチャイチャしているだけの外伝だったので、この急展開は結構嬉しい。とはいえ、浮気とか美緒を裏切るようなことではないんだろうなって思います。それこそ、特別外伝の表紙になっている夏のバカンスに関することなのかもしれません。今の亜利眞が美緒を悲しませるようなことはないでしょう。

「融点 」89話の感想

これは美緒が良くなかったですね。亜利眞は本当に忙しいだけかもしれませんから。もしあえて連絡をしていないのなら、亜利眞にも非がありますが、もうちょっと正直に話し合ったほうがよかったのではないでしょうか。浮気してるのかを第一声で言うのは流石にまずい！

「融点 」90話の感想

よくよく思い返してみると、美緒って結構亜利眞に対してひどいことを言ってるんですよね。本人にその気はなくても、亜利眞にとっては違うのかもしれません。亜利眞はただ自分も大事にしてほしいだけなのかも。そう考えると、亜利眞が可愛く見えてきますね。

「融点 」91話の感想

ようやく二人の仲がもとに戻って安心しました。今回は久しぶりにシリアスな、亜利眞のかっこいい姿が見れたのも良かったですね。もう少しシリアスな展開でも面白そうですが、ここからはしばらくイチャイチャが続きそうです。

「融点 」92話の感想

結局いつも通りの二人に戻ったわけですが、正直大人向けのシーンはもうお腹いっぱいですね。むしろ、子供たちの嬉しそうな表情にほっこりできる回でした。そろそろ次の子が生まれるかもしれませんね。

「融点 」93話の感想

まさかの展開に驚きました。外伝は大きなトラブルもなく、美緒たちの日常を楽しむだけだと思っていましたが、ここまで本格的なハラハラ感は久しぶりです。一度襲われたことがありましたが、あのときは素人でした。今回は明確に敵組織が襲ってきたっぽいので、どうなるか楽しみですね。

「融点 」94話～95話の感想

結構ギリギリでしたね。ただ、窮地だった分、助けに来た亜利眞のかっこよさに磨きがかかっていました。いつものちょっとふざけたような態度ではなくて、真剣で落ち着いた雰囲気が色っぽかったです。

「融点 」96話の感想

結局すぐにイチャイチャシーンが始まります。なんかシチュエーションも似たようなものなので、あまり変わり映えしないなという印象です。少し前のハラハラする展開は良かったんですけどね。

「融点 」97～99話の感想

愛眞がかわいすぎます！亜利眞の体が大きいので、愛眞の小ささがよりわかるようになっていますね。特に、おしっこをしている時の表情がなんともいえない顔で癒されました。

漫画全巻の部屋
by ㈱グリュックス